

一般質問

・快適で良好な生活環境の確保について



村田明彦

問 国道150号線南側の悪臭対策の現状と市の取り組みについて伺う

答 悪臭に関する対応は、通報をいただいた際に詳細な聞き取り調査を実施するとともに、現地確認を行い、原因となる事業者を指導しています。今後も関係各課が連携し、臭気調査の実施、事業者への継続的な指導や助言、県との連携も視野に入れて取り組んでまいります。

問 家庭ゴミの焼却は法律で禁止されており、違反者には厳しい対応が求められるが、現状と対策を伺う

答 家庭ゴミの焼却行為は、非常に大きな危険を伴う行為であり、火災予防の観点からも関係部署と連携し注意喚起、指導を進めてまいります。

問 猫の放し飼いににより近隣住民の良好な生活環境が阻害されている。猫の屋内飼育をルール化する考えはないか伺う

答 室内飼いを推奨するチラシを作成し注意喚起を行っています。市民の良好な生活環境の確保と大切なペットの命を守るためにも、今後、室内飼育を含むルール化について検討してまいります。

問 空き家・荒廃農地を放置することにより周辺住民の生活環境に悪影響が及ぶ。現状と対策を伺う

答 市では「空き家等バンク」を設置するとともにシルバー人材センターなどと協定を締結し、管理面からも支援できる仕組み作りを実施しています。荒廃農地は、農業委員会が所有者に対して指導と改善を促しております。

問 市民の身近で起こっているさまざまな問題を解決するための新たなルールを設けるべきではないか伺う

答 市民に快適な生活環境を確保するため、部署同士の連携を強化し、一丸となって対応するとともに、今後、条例などのルール作りを検討してまいります。

一般質問

・焼却施設に搬入される生ゴミの有効利用の具体的な対策について
・リニア中央新幹線工事に伴う水問題について



福田伸次

問 焼却施設に搬入される生ゴミの有効利用の具体的な対策について伺う

答 循環型社会の構築が求められる現在において、生ゴミや草木などを堆肥に変えるコンポストは非常に有益な取り組みであると考えております。生ゴミには大変多くの水分が含まれているため、焼却処分においては重油等の燃料を多く使用しております。しかしながら生ゴミを堆肥化することにより、焼却施設に搬入される生ゴミの減量化が図られるとともに、搬入可燃ゴミ全体の水分比も減少します。このため、焼却時に使用する重油量や温室効果ガスの削減効果も期待でき「ゼロカーボンシティ」を宣言している本市にとりまして、コンポストは積極的に促進するべきものと考えております。現在行われている主な取り組みとしましては、各家庭で利用できるコンポスト容器の購入に對する補助金を交付することにより、手軽に家庭でコンポストに取

り組むことができる環境を作り、生ゴミの再資源化や市民の環境保全意識の向上を図っております。

問 大井川利水関係協議会における協議の前に議会の意見を聞く必要があると思うが、市長の考えを伺う

答 「議会の意見も十分に聞く必要があるのでは」との意見でございますが、今後の大井川利水関係協議会開催に向けて、議会全員協議会で意見交換の場を設けたいと考えております。

市民向けの発信につきましては、広報おまえざきや定例記者会見などを活用した情報発信を検討してまいります。

問 県境付近の調査再開について伺う

答 突発湧水のことを不測の事態と指すかという点、突発湧水に限らず、さまざまな想定で必要な事態に對して対応していく必要があるという表現だと認識しています。